



つばさ

第 62 号 2021 年 5 月発行
放送大学 兵庫学習センター
姫路サテライトスペース

2020年度第2学期 卒業証書・学位記授与式



2021年3月21日（日）、兵庫学習センターにおいて兵庫学習センター・姫路サテライトスペース合同2020年度第2学期学位記授与式を行いました。

卒業・修了127名（学部119名、大学院8名）の内31名の方が出席されました。



2021年度第1学期 入学者の集い

2021年4月4日（日）、兵庫学習センターおよび姫路サテライトスペースにおいて、2021年度第1学期入学者の集いを行いました。



新任のご挨拶

私の専門はフランス文学です。特に 19 世紀のジョルジュ・サンド、スタール夫人、マリー・ダグーといった女性作家、また 15 世紀のフランス救国の乙女ジャンヌ・ダルクの表象などについて研究してきました。

私自身は、文学研究というのは多くの場合、「学問」というよりも「技芸の習得」に近いのかもしれないと最近思うようになりました。まずは言語（母語を含む）の文字の読み方を覚え、それを使って紙（あるいはモニター）上にある文字列（作品）から意味を取り出して自分の頭の中に再構成していく作業を繰り返します。それを積み重ねていくうちにその作品の作者の言わんとしたことや、作品によって作り出される効果を自ら味わい体験します。そのあとは自分で調べたり考えたりして、なぜ、どのようにして、このような効果が表れるのか、こんな作品を生み出した人間はどのような人だったのか、そんな人が生まれる社会や文化はどのようなものだったのかと、さまざまな方向に興味が広がっていきます。作品世界の中に入り込んで登場人物の生活や運命を追体験したり、創造者（神？）の位置から一つの世界を眺めて批判したり改造したりすることも可能なのです。

大学での授業の場合は以上のような個人的な脳内体験だけを話すわけにはいきませんし、作品のもたらす「印象」「感銘」などというものは人によってまちまちですから、それについて長々と述べてもあまり意味がありません。それよりもその作品を作った人間はどういう人でどういう時代に生きたのかとか、当時の社会はどのようなものでそこではどういうことが起こっていたのかとか、その後の歴史がどういう方向に動いて、その作品で述べられていることの解釈はどう変わっていったのかというようなことを語っております。

2011 年から 2016 年まで兵庫学習センターで客員教授を務めました。今年 3 月に神戸大学国際文化学研究所を定年退職したあと、再びこちらで勤務させていただくことになりました。放送大学の学生の皆様と文学についてまた一緒に考えることができるのを大変うれしく光栄に思っております。



坂本 千代
兵庫学習センター客員教授
神戸大学名誉教授
専門 フランス文学

この度、「心理と教育」を担当することになりました米谷淳（まいや きよし）です。「米谷」を「まいや」と呼ぶのは珍しいようですが、宮城県と岩手県の県境にある地域、現在の登米市東和町（旧「米谷（まいや）町」）にルーツがあります。専門は実験心理学です。

もともとは知覚研究をしており、その後、未熟児研究やリーダーシップ研究に携わりました。そして、神戸大学では 25 年以上、対人コミュニケーション、とくに表情と感情に関する研究を大学院生と一緒にしてきました。これらは社会心理学に含まれますが、社会心理学だけを研究してきたわけではありません。同時に、大学教育、看護教育、保育士養成、舞踊教育など、様々な分野の研究者と共同研究をしてきました。

心理学というと多くの方はカウンセリングを思い浮かべるでしょう。確かに、カウンセリング、すなわち臨床心理学は心理学の大事な分野の一つですが、カウンセラーになるためにも実験心理学をしっかり学んで科学的方法を身につけておく必要があります。実験心理学は、心理学研究法、心理学実験法、心理統計、心理学史をカバーします。

心理学は、理論を構築したり、修正し発展させたりする基礎心理学と、理論を現実場面に適用したり、理論に基づいて今ここで対処・解決すべき問題を解決したりする応用心理学に大別できます。実験心理学は基礎心理学だけでなく応用心理学にも広くかかわっています。自然科学の分野と同様、心理学も実験科学・実証科学であり、カウンセリングも、医学と同じく、実証された理論とエビデンス、すなわち調査・実験等により得られたデータに基づき、批判的・論理的思考により問題解決しようとしています。そういう意味で、実験心理学はすべての心理学分野の基盤といえます。

実験心理学の方法と考え方を身につけることで、自分を含む人間の心と行動を客観的にとらえ、問題に正しく対処できるようになると考えます。私が携わってきたさまざまな分野の研究事例やトピックスを通して、人間の心と行動への科学的アプローチの面白さを知っていただきたいと思います。



米谷 淳
兵庫学習センター客員教授
神戸大学名誉教授
専門 実験心理学・社会心理学

退任のご挨拶



城 仁士
兵庫学習センター客員教授
神戸大学名誉教授
専門 生活環境心理学

本年3月で退任しました、城です。5年間お世話になりました。

センターでは「心理と教育コース」に所属し、面接授業は「心理学実験1」、特別授業は「お助け心理学」シリーズ1～7を担当してきました。卒業研究では、5名の指導にあたり、いずれも力作揃いとなりました。また、その中の一人が、2期目の公認心理師に見事合格したことも大きな喜びです。

人間の心理への関心は、小学生の頃に遡ります。人は死んだらどうなるのか、自分というこの意識はどうなるのかという不安から始まりました。その後、教師を目指し、中学校技術科の教員養成大学に進みます。大学の卒業研究で技能の習熟に取り組んだ時、初めて学問としての心理学に出会いました。大学院で教育心理学を専攻したのち、長崎大学そして神戸大学の教育学部で技術科教育法を教えておりました。そんな折、学部改組により教員養成学部から一般学部へ再編され技術科教育が担当できなくなったのです。そこで専門を心理学に転向し、「生活環境心理学」を創設して現在に至っています。まさに心理学が私の人生の危機を救ってくれた瞬間でした。生活環境心理学では身近な生活環境の中で生じる問題を心理学的手法で調査・分析し、改善の手立てを提案するという実践的なアプローチを特徴としています。興味のある方はぜひホームページ(<http://www2.kobe-u.ac.jp/~joh/Psycho/Welcome.html>)をご覧ください。

さて、小学生の頃の問いはその後どうなったのでしょうか。今現在の考えによると「私の意識は身体内部にあるのではなく、社会的に構成された生活環境の中にある。よって様々なものや人との関係性の中で変幻自在の形で立ち現れるもの」となります。その関係性が継続する限り意識は保存・継続されていくこととなりますが、自分自身は死後、身体を失うことでその意識を享受できないこととなります。

皆さんはこの意識問題をどう考えますか。



吉岡 政徳
兵庫学習センター客員教授
神戸大学名誉教授
専門 文化人類学

神戸大学を定年退職した2016年の4月に放送大学兵庫学習センターに着任し、5年が経ちました。兵庫学習センターは、客員教員にとっては、とても過ごしやすいところでした。週1回だけの勤務でしたが、自分専用のブースがあって、そこで自宅の机の前に座っているのとほぼ同じ状態で、仕事をすることができました。仕事の大半は、月1回おこなう特別講義の準備でした。

着任する前から、特別講義は大変だという話は聞いていました。どうして大変かと言うと、毎回の受講者の多くは「常連」であり、受講する人が入れ替わらないため、重複した講義ができないからです。特別講義はいわばゼミのようなものと言われていましたが、私の場合はゼミができるほど少人数ではなかったので講義形式での授業でした。面接授業を文化人類学の理論編にして、特別講義は、フィールドワークを踏まえた異文化の具体的な事例を、映像を交えて講義しようと考えました。しかし、自前の資料では30回が限度でした。特別講義は50回以上あったので、残りの回数をこなすために、神戸大学の図書館をフルに活用しました。私の教員生活の中で、あれほど大学の図書館を活用したことはありませんでした。また、総合大学の図書館には本当に様々な図書があるのだということをも実感した次第です。

最後の1年間は新型コロナの流行のため対面での授業ではなく、ZOOMによる特別講義となりました。受講する人たちもそうですが、私たち講義をする側も初めての体験で、手探り状態でした。大変な1年でしたが、センターでの教員生活を振り返ると、楽しい5年間でした。学生の皆さん、職員の皆さん、そして教員の皆さん、ありがとうございました。

修了生・卒業生からのメッセージ

入学前に拝読した「Open Forum」で、働きながら貴大学院で学び、その後素晴らしい研究成果を理学療法士としてあげておられる先輩の存在に感銘を受け、年齢・経済・環境的事由から大学院進学を断念していた私も奮発し、大学院への入学を決意しました。

修士論文の執筆は想像以上に孤独なものでした。しかし、関根紀子先生の細かく、丁寧な研究指導のおかげで、どうにか論文を完成させることができました。心からお礼を申し上げます。

働きながら学習できる放送大学のシステムは本当に素晴らしいと思っています。

末筆ながら、貴大学・大学院のますますのご発展をお祈り申し上げます。有り難うございました。

生活健康科学プログラム 竹田 雄世 さん

「人生に結論なし。ただ創造（想像）の一途あるのみ」

意味は、努力し、発見を夢に探求しうる者の上にもみ光り輝く。

人文学プログラム 西川 彰治 さん

4年制大学卒業と認定心理士の資格を取得しようと決めて、2015年の秋学期から放送大学の3年生に編入させて頂きました。

毎学期平均3科目ずつ少しずつ地道に勉強して来てはや5年。最後2回の単位認定試験は、コロナのためオンライン試験となり、初めてのことでどうなるかと少し心配しましたが、この度無事に卒業できることとなり、本当に嬉しく感激で胸がいっぱいです。

これまでいろんな問合せをした際に、通常2～3日から数日ですぐに丁寧に返答してくださった本部事務局の方々、また試験や面接授業の際にお世話になった講師および学習センター事務局の方々、いろいろとお世話になり本当にありがとうございました。

また、面接授業の際一緒に授業を受けたクラスメートの方たちとも、短い出会いでしたがいろいろと助けて頂き感謝です。

これで目標の4年制大学卒業の資格を取得できましたのでそれを元に、卒業後の4月からは大学で学んだ心理学を生かして、更に福祉分野での国家資格のコースに進学する予定です。

これからも放送大学で学んだことを生かして、更に生きがいのある人生を切り拓いていこうと思っています。本当にどうも有難うございました。

心理と教育コース 青山 梨園子 さん

放送大学で会得した知識は自己変容にもなりました。卒業にあたり感無量です。

46歳で伊丹市の教育委員を拝命したことがきっかけですが、学校現場には多くの課題が山積していることを知りました。教育委員は教育に特化した議員の立場ですので専門的に学ばないと、解決ができませんと考えました。知人の紹介で「放送大学」を知り、知人は大学院で学んでいましたが、私は最終学歴が短期大学だったので、62単位を変換し3年次に編入しました。

大学では62単位を修得すると、学士（教養）取得できます。できれば大学院に進学したいと考えていたので、仕事と家事、子育てを両立しながら「教育と心理」をコツコツ4年半かけて学び続け卒業することができました。学ぶことによって、説得力のある発言もできるようになりました。「即ち教育は人なり」という言葉や教育社会学概論での学びは私が疑問としてきた教育に対する概念に答えてくれるようでした。

教育現場では、「発達障がい」の子ども達が増加の一途をたどっています。これは環境汚染物質といわれる農薬や化学肥料などが原因とされ昨今では多くの論文で警鐘を鳴らしています。今後は地球温暖化問題なども含め正しい食育の推進など、得た知識と知識を合わせてSDGsの観点から課題解決していきたいと考えています。

心理と教育コース 川崎 かおり さん

今回なんとか心理と教育コースを卒業することができました。兵庫学習センターの皆様に感謝申し上げます。

学生研修旅行も数回行きました。特に2019年のUCC コーヒー館でコーヒーの花が白と知り、自分自身があまりにも無知であることに痛感しました。これからも「無知から知」へと勉学を続けたいと思います。

放送大学、ありがとう。

心理と教育コース 高武 正一 さん

この度、念願だった4年間での大学卒業を向かえることが出来ました。4年目の2020年には新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発令され、大阪学習センターでの面接授業が中止となり、単位の不足で卒業が危うくなってしまいました。何とか仕事の都合をつけて急遽、奈良学習センターでの面接授業を追加登録し、結果単位を取ることが出来ましたので安堵した次第です。

このような事態になるとは入学当初は思いも寄っていませんでしたが、放送大学の特色でもある全国の学習センター、サテライトスペース、またオンライン授業などの充実した授業形態は、このような時代に合った、自由度の高いものであることを実感した出来事でした。

これからも修士選科生として放送大学で学び続けていきたいと考えています。素晴らしい学びの機会を与えて頂き真に感謝致します。ありがとうございました。

心理と教育コース 三船 一美 さん

私は放送大学で選科履修生として1年、全科履修生として2年、主に心理学を中心に勉強し、昨年行われた第3回公認心理師試験に合格することができました。 コロナ禍で面接授業には1度しか参加できなかったのは残念ですが、 放送授業で安全に質の高い学習ができたことが合格につながったと思っています。放送大学で勉強できて良かったです。ありがとうございました。 心理と教育コース 匿名希望

春を感じる季節と成りました。私たち卒業生の為に学位授与式を催して頂き誠にありがとうございます。思い返せば、不安と期待を胸に入学致しました事が昨日の様に懐かしく思います。私にとって放送大学は、仕事と勉学の両立が出来るという事が最大の魅力でした。当初、仕事をしながらの学習は、本当に大変でしたが修得単位数が増えるにつれ大学での学びが心より楽しく成りました。面接授業では、教授の「わくわくする」ご講義は、今でも忘れる事が出来ません。放送大学で学んだ事は、私にとって貴重な財産です。最後にご指導して頂きました諸先生、大野所長、職員の皆様の方のご発展を祈念し心よりお礼申し上げます。 社会と産業コース 福井 英嗣 さん

64歳で退職後、日常的にスポーツをする習慣を身に付けることを優先し、6ヵ月後の65歳になってから放送大学に入学しました。

70歳で卒業する事を目指したため、1学期当り5科目履修が必要となるため、スポーツとの併用で忙しい日々を過ごして来ました。定期試験の日程と家族サービスの海外旅行(夏・冬)の日程が近くなり、単位取得を優先し、じっくり学習することが出来ませんでしたのが反省点です。振り返ってみると5年間はあるという間に過ぎて行きました。

4月からは学習する習慣を継続するために、3年次編入学(社会と産業)しましたので、履修科目を減らして、今回は関連項目も含めて、じっくり学習出来たら良いなと思います。 人間と文化コース 匿名希望

「貴方は何故、放送大学に入学したのですか？」と尋ねられたら、何と答えますか？
心に秘めた人生の目標を達成する為に、仕事上のスキルを高める為に、教養を高める為に。人それぞれの思いがあるとします。

皆さん、興味のあるコースで学習に励み、卒業して下さい。卒業されたら、是非とも継続入学して下さい。

6コース全部クリアして名誉学生を目指される方は別ですが、次のコースを選ばれたら、今度は本業のみならず、既習コースや他コースの教科や日本全国に展開する面接授業も取り入れて、幅広く教養を身に着けるべく、息の長い学生生活を送って下さい。私は30年間在籍させていただいていますが、まだまだ、世の中の新しい知見に、追いついていません。しかし、放送大学で友達になった人たちの中にも、色々な分野のエキスパートの方が多くおられますので、お話を聞くだけでも大変勉強になります。仲間と、山を歩き、花を愛で、写真を撮ってハワイエに飾り、旅にも出掛けています。そして、今年から又、次の新しい6年が始まります。

皆さんも意義のある、楽しい学生生活を送って下さい。

情報コース 石井 立夫 さん

「始まりはすべて小さい」 マルクス・トゥッリウス・キケロ

放送大学の学びの中で得た座右の銘です。振り返れば、私が大学に入学して学ぼうと決意した思いも卒業研究へと突き動かした思いも、正に始まりは小さなきっかけからでした。

これからも学びで得た知識と経験を携え歩んで参ります。私に学びの機会を与えて下さいました皆様に心より感謝申し上げます。 自然と環境コース 大津 美穂 さん

いま卒業となって思うことは、入学した時の少し意気込んでわくわくした気持ち、夏の暑い盛りや冬の雪が舞う日の単位認定試験、数々の面接授業での講師の方の顔とその講義など、いずれもなつかしく思い出されます。身につくことも色々あり、楽しい4年間でした。束の間の「青春」という感じでした。一方で、卒業研究ができなかったこと、卒業証書・学位記授与式に出席できなかったことが残念です。いずれも自分の手続きミスによるものですが心残りです。大野所長はじめスタッフの方々にはお世話になりました。ありがとうございました。

いったんは放送大学から離れますが、またお世話になることもあると思います。その時はまたよろしくお願ひします。 自然と環境コース 立花 昭広 さん

「自然と環境」を修得し卒業することになりました。

省みれば友人の勧めで入学したのは15年前の65才でした。その時の友人との約束は80才には卒業するという目標でした。当時、久しぶりに学ぶ楽しさ、教養は広くて深くとても新鮮でした。また、単位認定テスト場での緊張感、不安感、難題の理解力の不足の引き替えに、終了後の開放感と自信のなさを随分味わいました。時間内の緊張と緩和に快感を覚え楽しさにつながったと信じています。

この15年間で3コース卒業となります。我が人生で一番、永い学びの場でした。きっと一人では続かなかった学習ですが、友人との約束と支えがあったからだと思います。また、先輩や多くの友人との出会いも私にとっての宝です。ありがとうございました。今後の人生はお礼の人生となります。

最後に放送大学の先生方、事務方々、大変お世話になり、お礼申し上げます。

自然と環境コース 宮出 幹子 さん

卒業生に対しまして本誌への投稿をお願いしたところ、13名と多くの方からの投稿頂きました。誠にありがとうございました。



サークル紹介



※サークルの内容等が聞きたい方は、直接各サークル代表者にお問い合わせください。

団体・サークル名	活動内容
やまびこ	毎月第2日曜日に近郊日帰り例会登山。夏山では日本アルプス挑戦。ホワイエに例会案内掲示しています。体験参加歓迎します。
でじかめくらぶ	季節に合わせ、随時例会を企画。ホワイエ掲示板に写真の展示。期末には東京周辺の旅を企画。
C言語研究会	C言語のプログラミングの演習等を行う。(兵庫SC) エクセル、ワードの演習等を行う。(姫路SS)
数学おもしろクラブ	毎月1回、日曜日(10:00am~12:30pm)に開講する。講師は神戸大学稲葉太一先生を招聘して「微分積分」を面白く・楽しく学習する。 E-mail: inakayama@soleil.ocn.ne.jp
歴史同好会 ークリオの集いー	会員有志による自由テーマで幅広く歴史を学ぶ。月1回、学習会を開く。 E-mail:s654649k@gmail.com
生命と人間を考える研究会 (SLH研究会)	毎月1回原則として第1土曜日の午後に、医学の視点からヒトのからだ、哲学の視点からこころに付いて学ぶ。顧問は神戸大学医学部名誉教授の岡田安弘先生。 E-Mail: yoshiki_takatoh@yahoo.co.jp
混声合唱部「うたごえ」	みんなで楽しく歌っている男女混声の合唱部です。入学/卒業式では放送大学学歌を歌います。春・秋には皆さんに呼びかけてオープンレッスンを開催しています。 E-mail: haruyo331@cwk.zaq.ne.jp
武田義明先生と里山を歩こう会	毎月第一金曜日に、近郊の里山に出かけて、植物の観察を行います。顧問は、神戸大学名誉教授武田義明先生。(7月、1月は原則お休み) Cメール希望致します。
中国語会話サークル	月2回、中国語会話のレッスンを行う。 E-mail: cjd47870@ams.odn.ne.jp
英語(英会話)勉強会	月2回、英会話(外国人講師)および文法学習・CNNニュースリスニング輪読を行っています。 E-Mail: capt_hirakawa@yahoo.co.jp
E S Sサークル	月1回、コミスタこうべにて、簡単な英語を使って練習する初級英会話サークルです。
ゴルフ同好会	2ヶ月ごとにゴルフコンペを開催する。
経済と金融を学ぶ会	第3土曜日の午後、テキストと関連資料により学習し、テーマに沿って意見交換する。 E-mail: medakakojiro@yahoo.co.jp
I C Tサークル (P C Q Aサークル)	月1回、勉強会・情報交換会を開催しています。ご自由にご参加ください。 連絡先: E-mail: campus.ouj.hyogo.pcqa@gmail.com サークルHP: https://sites.google.com/site/pcqacircle
サークル・ヒストリエ	月1回、西洋古典の著作の中から優れた作品を選択し、会員全体で輪読する。
「健康と病気」清談・漫談	2ヶ月に1回程度の学習会を開催する。
地学サークル	月に1回、地質、環境、トピックス、災害について語り、年2回程度地層や関連施設の見学を行う。

やまびこ

六甲山や関西一円を足場として、毎月近郊日帰り山行を行っています。行き先は各月毎のリーダーが熟慮を重ねた素晴らしいコースをリード、毎回新たな発見があります。最高齢約90歳の方も参加、それぞれの力量で楽しんでいます。ハイキング程度の緩やかなコースや少しハードな場合など、また近年は遠征で日本アルプス槍ヶ岳に、個別企画で台湾玉山にも挑戦しました。会員にはスペイン巡礼紀行配信あり。是非一度参加してみてください。

でじかめくらぶ

“でじかめくらぶ”と言っても、所謂カメラマニアの集まりではありません。本格的な撮影技術を競うものではありませんので、腕に覚えは不要です。季節の花を探しに行ったり、古い町並みやお城・社寺などを訪ねています。3月には千葉の学園本部にあるセミナーハウスの宿泊施設を拠点にして、恒例の江戸下りの旅を企画しています。一緒に遊びに行きましょう。

C言語研究会

「C言語研究会」は、演習第一主義、毎月、兵庫学習センターの実習室で初心者向けの「C言語の基礎と応用」と中上級者向けに「ラズベリーパイ、アルディーノの応用」、「機械学習と深層学習」（小高知宏著 オーム社）、スクラッチの演習等色々なものに興味を持ってプログラム演習をしています。外部からは、「難しそう」と思われているようですが、初心者にも分かりやすく、例会の時に作成するプログラムは、エラーを取り除いて、必ず動作させ、プログラミングを楽しんでいます。C言語研究会の演習の資料は、放送大学兵庫同窓会のホームページのサークル活動内で公開しています。プログラミング等に興味のある方は例会の時に、実習室にお立ち寄りください。

数学おもしろクラブ

数学おもしろクラブは、神戸大学稲葉太一先生を招聘して「数学の考え方・正しい学び方」を身に付けることを目的に沿って学習します。令和2年度のクラブ活動は、三宅敏恒「線形代数学一 初歩からジョルダン標準形へ」2008 培風館のテキスト(text)で開講します。学生諸君に ”クラブ会員“ を募集します。開講日には、お気軽にお立ち寄りください(コロナ Virusのため大学の施設の利用制限中、告知板参照願います)。

クラブ開講日時：毎月1回日曜日、午前10時から12時~13時まで(6階)

1. 開講予定日：7/11(日)、8/22(日)、9/12(日)

2. 会費：毎月1,500円、

申込書：サークル紹介文書箱の「申込書」でお申し込みください。

歴史同好会－クリオの集い－

温故知新、歴史を学んで人間を知る。楽しく学ぶことをモットーに歴史のあれこれを色々な視点から学んでいきます。学習センターの施設利用が可能になり次第、原則として毎月開催します。講師は会員有志、会費はコピー代程度としていますので気軽にご参加ください。

因みに「クリオ」とはギリシャ神話に登場する歴史の女神です。

生命と人間を考える研究会(SLH研究会)

私たちは生命科学としてヒトの身体の構造と機能や疾病について医学的視点から学びます。また生きるとはどういうことかを哲学的視点から学びます。例会は毎月1回、原則として第一土曜日に開催しています。前半は、顧問の神戸大学 医学部名誉教授の岡田安弘先生に「身体と疾病」に関するテーマを選んでプリントを作成して講義をしていただきます。参考書として以前学びました岡田先生の著書「生命科学」を用いています。

後半は澤瀉久敬著「哲学と科学」(NHKブックス)を輪読しています。この本は、哲学と科学の違いと相互の関係を明確で分かりやすく解説した書物で、プリントを用意しています。また毎年8月にはしあわせの村で「夏期研修発表会」を開催し、関連したテーマの研修成果を発表して、研鑽する機会としています。前半又は後半だけでも参加できます。会費は6カ月2,000円です。

混声合唱部「うたごえ」

日本のうた、世界のうた、こどもの歌、おとなの歌をみんなで楽しく、そして放送大学学歌は若干の使命感をもって歌っています。男女15人前後のメンバーで混声のハーモニーを楽しんでいます。

レッスンは7階多目的室で、月4回（火曜日午前中）、うち2回は講師（優しい素敵な先生です）を招き指導を受け、2回は部員たちで自主練習をしています。会費は月1,500円

♪初心者歓迎！ いつでものぞいてください！ ♪

武田義明先生と里山を歩こう会

同じつる性植物の仲間でも、サネカズラ別名ビナンカズラは万葉集にも登場。しかし、ヘクソカズラはへにクソまで付いて！ 実際どんな花や実をつけ、どんな匂いがするのか。月1回、武田義明神大名誉教授から植物の生態や名前を詳しく教えて頂きながら、里山に探しに行きましょう。身近な植物との素晴らしい出会いをぜひ体験して欲しいと思っています。

中国語会話サークル

中国語会話の基本を学ぶために、中国人女性講師による基礎的なレッスンを行っています。今のところ、10人程度の少人数ですが、中国人に少しでも通じる中国語をマスターしたいという気楽な集まりです。講師の美しい中国語に惹かれて、初心者とベテランが一緒になって楽しくやっていますので、気軽にご参加ください。ご連絡をお待ちしています。

場 所：兵庫学習センター7階多目的室

日 時：月2回（原則 第1、第3火曜日） 13:00～14:30

会 費：毎月2,500円、初回のみ入会金1,000円

テキスト：相原茂著「国民的中国語教本/ときめきの上海」（朝日出版社）

（注）コロナ感染対策でセンターの教室が使用できない期間は、Zoomを利用したのオンライン学習に切り替えて活動を行っています。

英語（英会話）勉強会

英語を楽しく勉強する会です。前半の一時間は講師（今年7月からはレバノン人神大院生）との英会話、後半の一時間は学生だけの英文法復習とCNNニュースリスニング輪読を行っています。コロナが落ち着けば年2回の親睦食事を再開する予定です。

開催日時：月2回（第二・第四水曜日） 午後2時～4時 場所：7階多目的室

会 費：2000円/月（講師への謝礼、食事会費用）

テキスト：文法-Forest（1520円+税）、CNNニュースリスニング2019[秋冬]（1100円）

注：学習センターが使用できない期間はコミスタ神戸で感染防止対策を取りながら継続しています。

気軽に覗いて下さい。時間の変更の可能性がありますので事前に代表に確認をお願いします。

ESSサークル

やさしい英単語を使って、日常会話を中心に勉強する英会話サークルです。皆さんが放送大学やNHKの英語番組等で覚えたフレーズを互いに教え合いながら学習を進めます。英語で会話する中で、話すコツを学びます。是非一度見学においでください。

例会は、毎月1回（第1日曜日、午後1:30～4:00）練習場所は、「コミスタこうべ」（阪神春日野道駅より徒歩5分）です。

ゴルフ同好会

放送大学にご入学の皆さん ご入学おめでとうございます。

皆さん ゴルフをしましょう。私たちは放送大学で勉学に励むかわら神戸、三木市近郊のゴルフ場で年6回コンペを開催しゴルフを楽しんでいます。老若男女併せて15名の会員で、暑い時も、寒い時も、ゴルフに最適な季節もコンペを開催し、交流を深めています。経験者はもちろん初心者の方も大歓迎です。友人と一緒に参加もOKです。春、夏、秋など、四季を感じながら自然の中で爽やかな汗をかく！いかがでしょう？ 楽しいですよ。学習の合間に仲間とともにゴルフをやりませんか、ご連絡をお待ちしています。

経済と金融を学ぶ会

テキストとして1950年から版を重ねている「日本経済読本」の最新版（第20版2016年3月3日発行）を使用して学習しています。メンバーで輪読し、テーマごとの最新資料なども紹介しながら自由な討論、意見交換を行っています。理論の勉強というよりは経済や金融、財政、政治などから見た国家／地方、社会／組織、職場、教育現場、家庭／個人などの現状理解、国際比較、課題検討などを行っています。放送大学ならではの、広い年代層のメンバーと意見交換ができます。是非参加してみてください。会費は6か月500円

ICTサークル(PCQAサークル)

日常使用しているパソコン、モバイル機器、ゲーム機等の疑問について、参加者がお互いに情報交換を行える場を設けています。1回/月で活動しています。ご自由に参加ください。

連絡先：E-mail：campus.ouj.hyogo.pcqa@gmail.com

サークルHP：https://sites.google.com/site/pcqacircle

「健康と病気」清談・漫談

谷口洋先生（神戸大学名誉教授・元放送大学客員教授、現役内科医師）の健康と病気についての講義をきかせていただきながらの学習会です。2か月に一度水曜日の開催予定です。一度のみ、興味のあるテーマのみの参加も可能です。皆様お気軽にご参加ください。テーマ、日程など詳細につきましては、ホワイトエにポスターを掲示しておりますのでご参考になさってください。

地学サークル

2014年4月に発足しました。地質学御専門の田結庄先生とともに、地質、環境、トピックス、災害などのテーマについて語り合い、また1年に2回ほど近郊の地層見学や関連する施設の見学も予定しています。

面接授業について

1学期の面接授業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、対面授業の中止（閉講）、定員削減、Zoom等のシステムによりWeb授業への変更や、状況によっては代替措置への切り替えを行う場合があります。また、学生が居住する都道府県外の学習センターでの受講を禁止する（越境の禁止）等の措置が行われる場合があります。

大学ホームページ、システム WAKABA 等で順次お知らせいたしますので、大学からのお知らせは必ずご確認ください。

単位認定試験について

2021年度第1学期単位認定試験については、新型コロナウイルスの感染が拡大する可能性を考慮して、2020年度第2学期に引き続き、代替措置として【自宅受験】にて実施いたします。

単位認定試験期間

2021年7月13日（火）～7月20日（火）消印有効



単位認定試験実施方法

自宅受験（自宅等で答案を作成し、郵便で提出する方法）にて実施します。

実施方法の詳細は、郵便や大学ホームページ、システム WAKABA 等で順次お知らせいたしますので、大学からのお知らせは必ずご確認ください。

また、必要な書類を郵送でお送りいたします。学籍に登録している住所が誤っている場合、受験票や解答用紙等、郵便物の未着や遅延が発生いたします。登録住所に誤りや変更がないか、あらためてご確認くださいませますようお願いいたします。

2021年度学生研修旅行中止のお知らせ

今年度の学生研修旅行は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み、中止いたします。



文化祭について

今年度も兵庫学習センター文化祭を下記のとおり開催します。併せて、作品展も開催しますので、ご期待ください。出品申込等については、後日ご案内いたします。

皆さんの力作（絵画、写真、手芸、陶芸品等）の出品をお待ちしています。

開催期間	2021年11月13日（土）～14日（日）予定
イベント関係	13日（土）～14日（日）
作品展示	13日（土）～28日（日）

※新型コロナウイルス感染症の状況により開催を中止する場合があります。



学内システムについて

放送大学では学生の学修をサポートするため、インターネットを使用した各種情報システムを提供しています。システムにログインするためのログインID及びパスワードは同じとなっております。ログインは、本学ホームページの「在学生の方へ」からアクセスしてください。

○ログインID：学生番号（ハイフンを除く10桁の番号）

○初期パスワード：西暦生年月日（8桁）

初期パスワードから一定期間変更されなかった場合は、ロックアウトされ、システムにログインできませんので、必ず変更を行ってください。パスワード変更は、システム WAKABA にログイン後、トップ画面の左下プロフィール画像下にある「パスワード変更」のリンクから行うことができます。

システム WAKABA

- ① キャンパスライフ機能 ② 授業サポート機能 ③ 教務情報機能

キャンパスメール

キャンパスメールは、Web ブラウザを利用したメールシステムです。学生全員にメールアドレスが割り振られています。

ハイフンなしの学籍番号10桁 @campus.ouj.ac.jp

The image shows a screenshot of the WAKABA system homepage. The page title is "システム WAKABA のトップ画面". The interface includes a navigation bar at the top with "ホーム", "トップメニュー", "処理結果", "小", "中", "大", and "ログアウト". A central "お知らせ" (Notice) box contains the text "学内連絡は、定期的に確認をお願いいたします。" (We request that you check internal communication regularly). Below this are three main menu categories: "キャンパスライフ" (Campus Life), "授業サポート" (Classroom Support), and "教務情報" (Academic Information). The "キャンパスライフ" menu includes "学内連絡" (Internal Communication), "スケジュール" (Schedule), and "学" (Study). The "授業サポート" menu includes "学内連絡" (Internal Communication), "資料室" (Resource Room), and "質問箱" (Question Box). The "教務情報" menu includes "学生カルテ" (Student Record), "変更・異動手続" (Change/Transfer Procedure), "履修成績照会" (Inquiry of Course Completion/Grades), and "科目登録申請" (Course Registration Application). On the left side, there is a user profile section with a "パスワード変更" (Change Password) link and a "キャンパスメール" (Campus Mail) link. Callouts provide additional information: a blue callout points to the "パスワード変更" link with the text "パスワード変更はここから" (Change password from here); a purple callout points to the "キャンパスメール" link with the text "キャンパスメール" (Campus Mail); a red callout points to the "学内連絡" link with the text "学内連絡は、定期的に確認をお願いいたします。" (We request that you check internal communication regularly.); and three orange callouts point to the "キャンパスライフ", "授業サポート", and "教務情報" menus, each listing their respective sub-items.

パスワード変更はここから

キャンパスメール

学内連絡は、定期的に確認をお願いいたします。

- 学内連絡
- 各種届出・申請様式
- 学内 FAQ
- セミナーハウス予約

- 授業連絡
- 資料室
- 質問箱

- 学生カルテ
- 変更・異動手続
- 履修成績照会
- 科目登録申請

事務室からのお知らせ



■学生証について■

学生証は、所属する学習センター及びサテライトスペースで直接お渡しすることになります。特に必要が生じた場合は郵送による交付となりますので、事前に所属する学習センター及びサテライトスペースにご連絡ください。

※出願時に顔写真を提出または登録されなかった方は、学生証交付の前に、ご自分でシステム WAKABA に登録していただくか、写真票を本部に提出してください。

※学生証交付の際、新規入学・継続入学の方は「入学許可書」を提示してください。全科履修生で有効期限切れの方は「有効期限切れの学生証」と引き換えです。

※代理受け取りは出来ません。

※郵送を希望される方は、事前連絡の上、以下の書類を同封して、兵庫学習センターもしくは姫路サテライトスペースへ送付してください。

- ①任意様式の申請書に「学生番号・氏名・住所・生年月日・郵送希望の旨」を記載
- ②特定記録郵便（244円分）の切手貼付した返信用封筒
- ③確認書類 今学期入学者：入学許可書コピー、顔写真付の公的身分証明書コピー
在学生：有効期限切れの学生証

■保険について■

学生教育研究災害傷害保険は、学生が被る教育研究活動中の不慮の災害事故に対する被害救済を目的とする任意加入の保険です。兵庫・姫路の事務室で随時申込を受け付けています。（学籍が継続していれば最長6年有効）

契約開始は加入の翌日午前0時からとなります。面接授業等で加入が必要な場合は、事前に手続きをしてください。なお、加入日にかかわらず、4月入学者は保険始期が4月1日に、10月入学者は保険始期が10月1日になりますので加入期間を考えた上での加入をお勧めします。

■学割証について■

放送大学では学部全科生と修士全科生、博士全科生が、自宅から学習センター(*1)または大学本部等(*2)に通学する場合に使用できる「学割証」を発行しています。学割証を発行できない鉄道会社もありますので詳細は事務室までお問い合わせください。

(*1)：回数乗車券の2割引 (*2)：普通乗車券の2割引

■利用の手引きについて■

「利用の手引き」には学習センターの利用方法や今後の予定を掲載しています。

必要な方は各自、兵庫学習センター・姫路サテライトスペース事務室に取りに来て下さい。

■住所・メールアドレス等変更について■

「現住所」、「メールアドレス」、「連絡先の電話番号」等に変更があったときは、速やかにシステム WAKABA で届出をしてください。

郵送の場合は、『住所等変更届』（「学生生活の葉」巻末）を学部生は所属学習センター、大学院生は大学本部へ提出してください。

※「現住所」の変更は、最寄りの郵便局にも「転居届」を提出してください。

※所属学習センター及び単位認定試験受験センターの変更が必要な場合は、併せて手続きしてください。

■単位認定試験受験センター

変更願いについて■

単位認定試験は、原則として所属学習センター及び所属サテライトスペースにおいて受験することになります。転勤・転居等でやむを得ない事情及び通勤・通学等地理的な関係のため、所属学習センター以外での受験が便利な場合は、受験センター変更の手続きをしてください。詳しくは「学生生活の葉」をご覧ください。

※2021年度1学期は【自宅受験】

事務室の利用について

- ① マスクを必ず着用してください。マスク着用のない方は利用できません。
- ② アルコール消毒液で手指の消毒をお願いします。
- ③ 入口設置の「入館記録票」に記入の上、事務室窓口を持参してください。
- ④ 事務室内の検温器で体温の測定をお願いします。



視聴学習・図書室の利用方法の変更について

兵庫学習センターでは、学生の皆様の視聴学習・図書室の有効活用のため、利用方法を2021年6月から下記のとおり変更いたします。

★入室開始時間が早くなります

開室時間：10時30分～15時30分

※図書窓口は11時30分からの受付となります。

※12時～13時の間は事務室窓口が休憩中ですのでご注意ください。



★入室にはカードキーが必要です

- ① 事務室窓口で、入館記録票を提出の際、学生証と引き換えにカードキーを受け取ってください。
- ② 自動扉横のカードキー読取部にカードキーをタッチしてください。扉が開きますので入室してください。
- ③ 退室の際は、カードのタッチは必要ありません。通常の自動扉と同じです。(一時退出の際はカードキーを持って出てください。入室の都度タッチが必要です)
- ④ 帰宅の際は、カードキーを事務室窓口に戻却し学生証を受け取ってください。

視聴覚機器の使用方法

- ① 視聴学習・図書室窓口で、機器席札お持ちになり使用してください。(お持ちになった席札以外の席は使用しないでください)
- ② 機器使用後は、座席・ヘッドホンを整頓の上、席札を回収箱に戻却ください。

視聴学習教材等(CD、DVD、図書)の使用

- ① 棚から各自で取り出し、使用後は元の場所に返却ください。
視聴学習・図書室窓口での手続きをする必要はありません。室外への持ち出しは禁止です。

機関誌「つばさ」の配布方法の変更について

次号の第63号(2021年11月発行)より、機関誌「つばさ」の配布方法を全員郵送から放送大学ホームページの兵庫学習センターのサイトでの公開に変更いたします。今後の情報発信は、インターネットが中心となってまいりますので、大学ホームページおよびシステム WAKABA のご活用をよろしくお願いいたします。

なお、引き続き冊子での機関誌「つばさ」の閲覧をご希望の方は、同封の返信はがきにてお申込みください。

今後の予定



新型コロナウイルス感染拡大予防措置対応のため、予定した行事が延期または中止になることがあります。今後の予定変更は、兵庫学習センターのホームページで随時、確認してください。

6月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20*	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

*兵庫SCのみ臨時閉所（姫路SSは通常通り開所）

《6月》

- 10日～ 第2学期募集要項配布（～9月中旬）
出願受付（第1回）開始（～8月31日）
- 20日 *兵庫SCのみ臨時閉所日
- 上旬 卒業研究履修の手引配布
- 中旬 修士全科生・博士全科生募集要項配布

《7月》

- 上旬 通信指導添削結果発送・試験通知（受験票）
- 中旬 次学期『科目登録申請要項』送付
- 単位認定試験 13日～20日

《8月》

- 12～15日 臨時閉所日
- 中旬 卒業研究履修申請受付
- 中旬 修士全科生・博士全科生出願受付
- 第2学期科目登録申請期間
（郵送）15日～30日（本部必着）
（インターネット）15日～31日 24時まで
- 夏季集中科目履修生（司書教諭・看護）
17日 通信指導提出期限

《9月》

- 1日～ 第2学期出願受付（第2回）開始（～14日）
- 23日～ 視聴学習・図書室閉室（～30日）
- 26日 2021年度第1学期学位記授与式（兵庫SC）

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- …閉所日（月曜日・祝日）
- …視聴学習・図書室閉室（入替のため）
- …単位認定試験期間

◆兵庫学習センター・姫路サテライトスペースの開所時間変更について

「緊急事態宣言」発令時は、入館禁止措置をいたします。解除後は、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を講じながら、下記のとおり、開所時間の短縮を予定しております。

	開所曜日	事務室窓口	視聴学習室・図書室
兵庫学習センター	火～日 閉所日除く	午前 10:30～12:00 午後 13:00～15:30	10:30～15:30 ※図書窓口 11:30～
姫路サテライトスペース	火～日 閉所日除く	午前 10:30～12:00 午後 13:00～15:30	10:30～15:30